

 つくばみらい市

記者会見提供資料 令和2年4月28日

# 新型コロナウイルス感染症対策事業 臨時記者会見

I LIVE IN  
TSUKUBA  
MIRAI.



## ■ 基本的な考え方

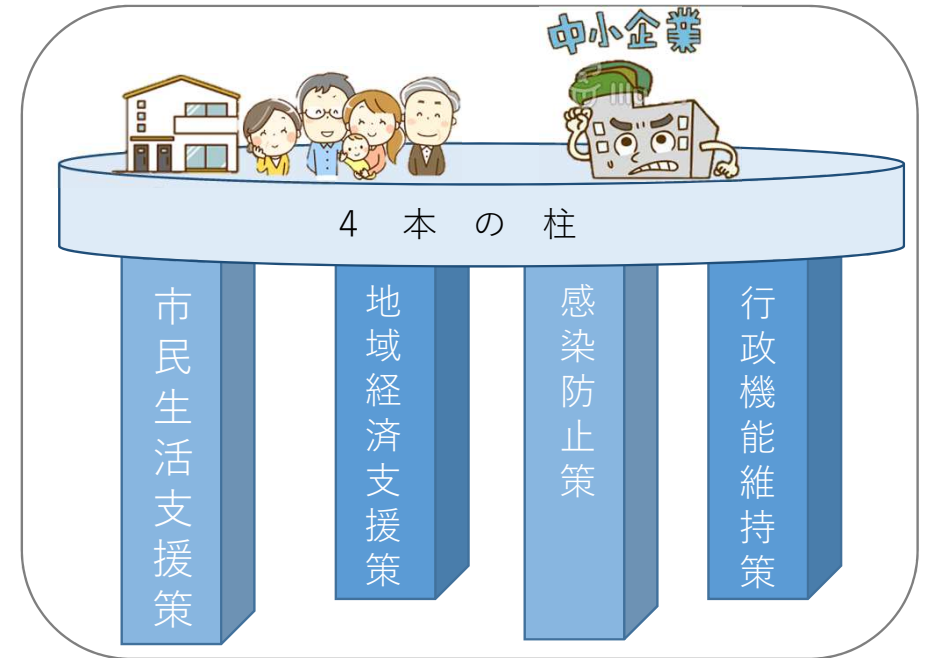
いまだ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に対し、国の緊急支援フェーズに関連して強い危機感の下、市民生活の不安、地域経済の低迷に即時的な対応を展開していく

「市民生活支援策」 「地域経済支援策」

「感染防止策」 「行政機能維持策」

4本の柱を形成

市独自の事業や国・県事業と組み合わせた支援策等で、特に、子育て家庭や中小企業・個人事業主をさらに応援する予算の計上。



一般会計補正予算額

56億3,677万4千円 増

補正前 203億6,961万1千円

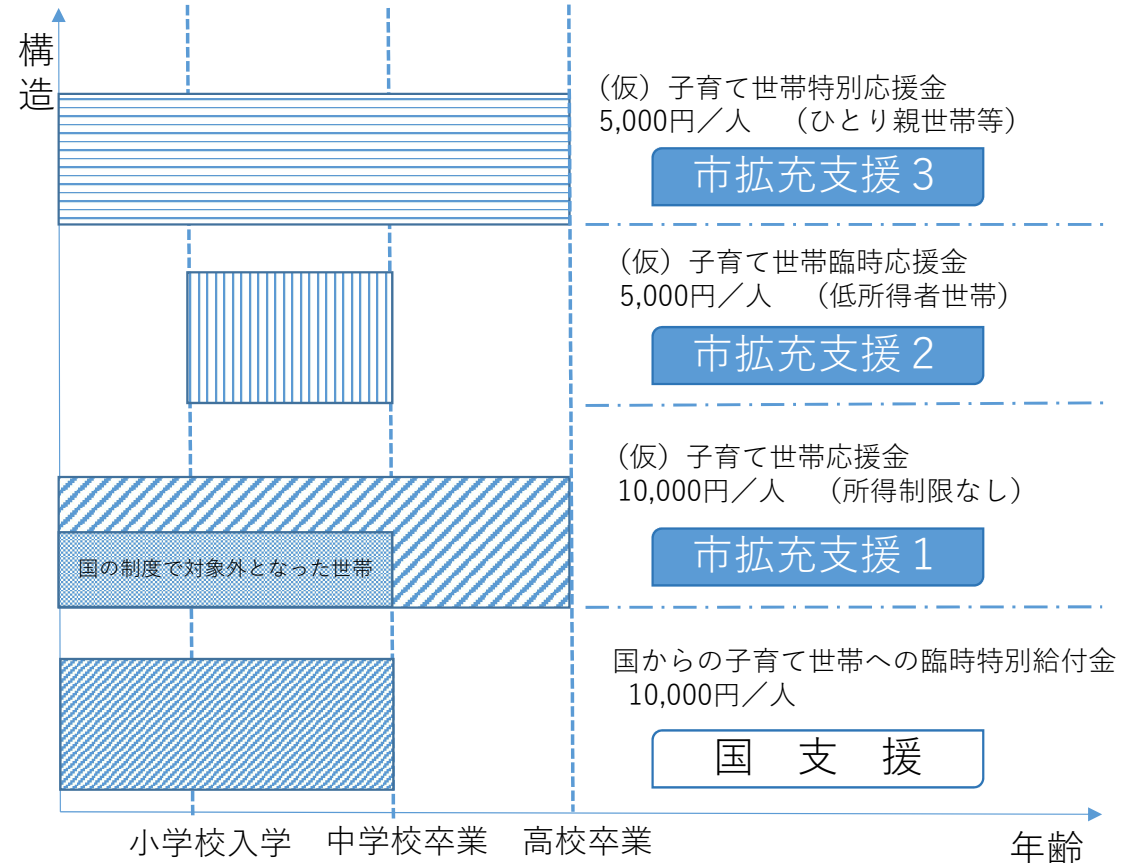
補正後 260億 638万5千円



## <子育て世帯の生活を守るために>

- (仮称) 子育て特別応援金 5千円**
  - ・ひとり親世帯などの児童扶養手当受給者に応援金を支給
  - ・対象者300人(0歳～18歳, 障がいのある20歳までの方)
  - ・支給時期は準備が整い次第速やかに開始
  
- (仮称) 子育て世帯臨時応援金 5千円**
  - ・低所得者(要保護・準要保護)の対象となる小中学生がいる世帯に応援金を支給
  - ・対象者380人(見込み)
  - ・支給時期は5月下旬から随時開始予定
  
- (仮称) 子育て世帯応援金 1万円**
  - ・0歳～18歳の児童等を有する保護者等に応援金を支給
  - ・所得制限なし
  - ・対象者9,205人
  - ・支給時期は準備が整い次第速やかに開始
  
- (国) 子育て世帯への臨時給付金 1万円
  - ・対象者7,582人(見込み)
  - ・支給時期は準備が整い次第速やかに開始

子育て世帯への応援金の構造イメージ



詳細は附属資料2ページを参照



## <市民の生活を守るために>

### ■市営住宅家賃徴収猶予について

- ・家賃及び駐車場使用料の徴収猶予の負担軽減措置。
- ・対象者は4住宅74世帯

### ■小絹駅・みらい平駅自転車駐車場の学生利用者の助成拡大

- ・通学に利用する機会がないことに対し、学生世帯の負担軽減のため、対象者への助成を拡大する。
- ・令和2年4月、5月分の利用料金が助成対象

施設名	種類	助成対象者
小絹駅自転車駐車場	自転車	37名
	バイク	1名(推計)
みらい平駅自転車駐車場	自転車	166名
	バイク	25名(推計)

詳細は附属資料3～6ページを参照

### ■特別定額給付金対策室の設置

- ・給付に対し、スピード感を持って、市民への柔軟な対応をするための体制づくり実施。
- ・新型コロナの影響で2020年春入社予定で企業等の内定取り消しを余儀なくされた方を優先して会計年度任用職員を雇用します。



### ■高齢者向けフレイル予防教材の作成および市民への普及

- ・外出自粛で高齢者のフレイル「虚弱」進行に対する支援
- ・市ホームページで体操動画配信
- ・自宅でできる運動を掲載したリーフレットの作成
- ・活動を記録できる日誌を配布

### アクティブシニア日誌

氏名 \_\_\_\_\_

★自宅で毎日からだをうごかしましょう！

★運動を行う前の体調チェック

※下記で一つでもあてはまる項目がある場合は、運動はお休みしましょう。

<input type="checkbox"/> 熱がある	<input type="checkbox"/> 頭痛や胸の痛みがある
<input type="checkbox"/> からだがだるい	<input type="checkbox"/> 関節が痛い
<input type="checkbox"/> 睡眠不足	<input type="checkbox"/> とても疲れている
<input type="checkbox"/> 食欲がない	<input type="checkbox"/> 運動を行う意欲がない

★運動を行う時の注意点

- ・運動の前には、必ず水分をとりましょう。
- ・吸湿性・通気性のよい服装で行いましょう。
- ・決して無理をしないようにしましょう。

★毎日日誌をつけましょう。

記入例	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7
今日の体調	○	○	寝不足	○	○	○	○
シニアストレッチ	2	1	×	1	2	2	2
ラジオ体操	○	○	×	○	○	○	○
その他の活動	友人と散歩						

★今週の日付を記入。

ふだん行っている運動・体操を記入。

★実施の有無について、ご自身が分かりやすいように記入。



## <個人事業主・中小企業の雇用と事業を守るために>

### ■中小企業・個人事業主に対する相談窓口の設置

事業者が融資や持続化給付金，雇用調整助成金等の支援策を活用できるよう県行政書士会，社会保険労務士会と連携

### ■雇用継続支援事業

労働者の雇用維持を図った事業者に対し，10万円を助成  
国の新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金を活用

### □緊急経済対策における税制上の措置（案）

- ・収入が大幅に減少（前年同期比概ね20%以上の減少）した場合，無担保かつ延滞金なしで1年間。
- ・固定資産税，自動車税・軽自動車税環境性能の臨時的軽減
- ・中小事業者等に対する固定資産税等の軽減など

詳細は附属資料7～11ページを参照

## <地域経済の下支えと回復期のために>

### ■プレミアム付き商品券発行

市内中小企業等への経済回復と家計への負担軽減を図るため，市内限定商品券を発行

◎1万円で1万2千円分の利用ができる商品券

### ■テイクアウトdeおうちごはん

- ・外出自粛期間中「たまにはおうちで外食気分」を味わいながら，市内飲食店を応援する。
- ・SNS，ホームページで広く周知していく。





## <市民の感染リスクを低減するために>

### ■マスクの配布

- ・罹患防止のため、保育園、幼稚園、小中学校、妊婦などへ配布
- ・医療機能の維持を支援するため、医療機関へ配布
- ・感染等、高リスク者（75歳以上のシニア層）へ配布予定（5枚/1人）

- 呼吸器機能障害のある方・医療的ケア児を看護する世帯へマスク配布  
世帯につき30枚を配布

### ■アルコール手指消毒液の配布

- ・在宅で気管切開や人工呼吸器を使用している方
- ・児童館・子育て支援室・公立保育所、幼稚園、小中学校、公民館  
図書館、庁舎等

### ■次亜塩素酸水（30ppm）の無料配布

感染拡大防止のため、市民へ配布（4月26日から当分の間）

時間：午前10時から16時まで

場所：伊奈庁舎・谷和原庁舎・小絹小学校・きらくやまふれあいの丘

### ■災害時における感染症予防対策

発災時における避難所のソーシャルディスタンスの確保のほか  
医療機関で感染者の受け入れができなくなった際の受け入れ先  
として、公共施設を使う場合の生活空間確保



段ボールパーティションの購入



次亜塩素酸水（30ppm）配布状況

詳細は附属資料12～14ページを参照



### <行政サービス継続のために>

#### ■市庁舎における「3密」解消対策

職員の勤務時間の重なりを減らす対策

- ・時差出勤制度の活用
- ・サテライトオフィスの開設（ソーシャルディスタンス確保）
- ・在宅勤務制度の活用

#### ■WEB会議システムの導入について

庁舎間の移動と職員同士の接触機会を減少させるとともに業務の効率化を図る

#### ■接客窓口への仕切り板設置

来庁者や職員の飛沫感染予防のため、窓口にあクリル製仕切り版を設置

#### ■新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る取り組みについて

市内公共交通機関の駅や車両内などに、マスク着用や手洗いなどのポスターを掲示

詳細は附属資料15～18ページを参照



サテライトオフィスの開設状況



接客窓口への仕切り版設置状況

**Thank you very much  
for listening**

わたしは  
つくばみらいに  
住んでいる。

**I LIVE IN  
TSUKUBA  
MIRAI.**